



鐘ヶ江 歓一 - Kanichi Kanegae

1992年日本生まれ、2017年に武蔵野美術大学造形学部油絵学科油画専攻卒業。2018年にNPO 法人 アーツイニシアティブトウキョウ[AIT/エイト]、文化庁主催のアーティストプラクティス2017修了。映像、インスタレーションを中心に人がものを捉える際のユーモアの形を模索。上映会企画やダンサー、パフォーマンスアーティストと映像メディアを通して協働もする。

ウェブサイト：<http://kanichikanegae.com/>

展示

- 2022 Group 「スポーツと気晴らし」 - 東葛西1-11-6 A倉庫、東京
- 2020 Group 「Edition box -Video Works as Material-」 -HIGURE 17-15 cas、東京
- 2019 Group 「作品を「飾る」 # 2 -Video Edition Box-」 - Art Center Ongoing、東京
- 2018 Group 「SUPER OPEN STUDIO 2018 作品を「飾る」」 # 1 - 相原スタジオ、東京
- 2018 Group 「明け方の計略」 - 駒込倉庫、東京
- 2017 Group 「平成28年度 武蔵野美術大学優秀作品展」 - 武蔵野美術大学美術館、東京
- 2016 Group 「iphone mural」 - 原宿blockhouse、東京
- 2016 Group 「the continent,八木と、」 - 小金井アートスポットシャトー、東京
- 2016 Group 「ooqo」 - SpaceWunderkammer、東京
- 2015 Solo 「a展示」 - 武蔵野美術大学課外センター、東京

上映

2021 Experimental film culture vol.3 in Japan ～ポレポレオルタナティブ - ポレポレ東中野、東京

2020 『～映像と斜陽』（企画） - 三鷹SCOOL、東京

2020 ダンスフィルム上映会「どこかで生まれて、どこかで暮らす」 - Basara House、大分

2019 Echo, Post-echo - 原宿カプセルシアター、東京

2019 ダンスフィルム上映会「どこかで生まれて、どこかで暮らす」 - 森下スタジオ、東京

2019 上映会vol.1豊橋にて「どこかで生まれて、どこかで暮らす」 - みずのうえ、愛知

2018 Screening Party - どかちゃんハウス、東京

撮影 / 編集

2022 「どこかで生まれて、どこかで暮らす。」上田クリエーション 振付 木村玲奈 - 犀の角、上田、長野

2021 「Stilllive: Performance Art Summit Tokyo 2021-2022——衛生・変身・歓待」 主催 小林勇輝 - ゲーテ・インスティトゥート東京、東京

2020 パフォーマンスアートコレクティブ「Stilllive」 主催 小林勇輝 パフォーマンスアーカイブ映像 / ゲーテ・インスティトゥート東京、東京

2020 横浜トリエンナーレオンラインイベント『刷音』映像作品 / AMIGOS - 竹川宣彰

2020 「どこかで生まれて、どこかで暮らす。」別府クリエーション 振付 木村玲奈 - 別府、大分

2018 豊橋アーティスト・イン・レジデンス2018 / 「どこかで生まれて、どこかで暮らす。」振付 木村玲奈 - 穂の国とよはし芸術劇場PLAT、愛知

賞

2017 武蔵野美術大学卒業制作展優秀賞